

第47回

全国腎疾患管理懇話会学術大会 in 名古屋

会 期 | 2024年 **11月30日** 土

会 場 | **ウインクあいち**
〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38

大会長 | **原 悠太**
社会医療法人健和会 健和会病院

副大会長 | **大塚 健太郎**
医療法人岐阜勤労者医療協会 みどり病院 すこやか診療所透析センター

副大会長 | **山川 正人**
みなと医療生活協同組合 協立総合病院 腎センター



**腎代替療法の
多様性と包摂性**
～Diversity and Inclusion～

プログラム・抄録集

第47回
全国腎疾患管理懇話会学術大会
in 名古屋

腎代替療法の
多様性と包摂性
～*Diversity and Inclusion*～

プログラム・抄録集

会 期 | 2024年 **11**月 **30**日 [土]

会 場 | ウィンクあいち
〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38

大会長 | 原 悠太
社会医療法人健和会 健和会病院

副大会長 | 大塚 健太郎
医療法人岐阜勤労者医療協会 みどり病院 すこやか診療所透析センター

副大会長 | 山川 正人
みなと医療生活協同組合 協立総合病院 腎センター

INDEX

大会長あいさつ	1
参加者の方へのご案内	2
単位・ポイントについて	3
演者の方へご案内	4
座長の方へのご案内	5
交通アクセス	6
会場案内図	7
日 程 表	8
プログラム	9
講 演 抄 録	
特別講演	18
シンポジウム	21
ランチョンセミナー	27
分科会抄録	
分科会演題一覧（県連別）	30
抄 録	33
2023 年末慢性透析療法の現況（要約）	66
全国腎疾患管理懇話会のあゆみ	67
全国腎疾患管理懇話会 会則	71
会員名簿	72
世話人・監事名簿	74
第 46 回全国腎疾患管理懇話会総会報告	75
実行委員一覧	78
協賛企業団体一覧	79

大会長挨拶

第47回全国腎疾患管理懇話会学術大会 in 名古屋

大会長 原 悠太

社会医療法人健和会
健和会病院 腎臓内科・透析センター



第47回全国腎疾患管理懇話会学術大会 in 名古屋にご参集いただきありがとうございます。ご挨拶いたします。

With コロナの時代にも慣れ、第46回京都大会では待ち望んだ現地対面での開催が再開され、木下千春大会長のもと、盛大な大会となりました。今回現地開催再開2年目となります。皆さんと直接お会いし意見交換や討議ができことを楽しみにしております。

また、若輩者で経験も浅い私に大会長を務まるか不安でしたが、副大会長の犬塚健太郎先生（岐阜）、山川正人先生（愛知）、3県の現地実行委員、全腎懇事務局の方々のお力添えで、何とか大会開催までこぎ着けることができました。感謝いたします。

今回のテーマは「腎代替療法の多様性と包摂性 Diversity & Inclusion」です。昨今の日本では、高齢化社会や働き方改革の推進による生活スタイル、ワークライフバランスの多様化、LGBTQ+、SOGIE を始めとする多様な価値観への関心の高まりがあります。

また多様性の理解だけでなく、それぞれの価値観を受け入れ、尊重し対応していく包摂性も同時に必要とされています。そういったことを背景に、我々が日々行っている透析などの腎代替療法について、多様性のある患者さんの希望や病状にどうやって応じていくのか、医療者側の働き方や関わり方も含めて、共有、議論し、実践につなげていければと考えております。

シンポジウムでは、全国各地で行われている多様な腎代替療法について、医療者や、実際に治療されている患者さんからお話をお聞きし、経験の共有や、腎代替療法の選択肢を増やすことができるよう、皆さんと議論を深めていきたいと考えております。

また特別講演では、腎移植領域で大変ご活躍されております後藤憲彦先生より、我々が普段経験することの少ない腎移植に関してご講演いただきます。この講演を通して、全国の全腎懇加盟施設での腎移植に対する理解が広がることを確信しております。

大会日程は1日間とコンパクトですが、密度の濃い、魅力的な企画、議論ができるように三県の現地実行委員会で会議を重ね準備をしてきました。この大会が、皆さんにとって少しでも実りあるものとなれば幸いです。

2024年11月吉日

参加者の方へのご案内

1. 参加受付

(1) 受付時間・受付場所

第47回全国腎疾患管理懇話会学術大会の参加受付を以下の時間と場所で行います。

受付日時	11月30日(土) 8:30～
受付場所	参加受付：ウインクあいち 9階 903会場

(2) 事前参加登録がお済みの方

当日は「参加証・領収証」を必ずご持参ください。

「参加受付(事前参加)」にて「ネームホルダー」をお受け取りください。

(3) 事前参加登録がお済みでない方

「参加受付(事前参加)」にて手続きをしてください。

(参加費：医師 10,000円 医師以外 5,000円)

2. ランチョンセミナーについて

- すべて事前登録制です。
- ランチョンセミナー前の全腎懇総会終了後、参加者は全員いったん退席いただき、あらためて、ご入場をお願いいたします。
- 空席があれば聴講は可能ですがお弁当のご用意はございませんのでご注意ください。
- ランチョンセミナーのチケットは、いかなる場合も再発行いたしません。大切にお持ちください。なお、紛失された場合は事前登録されていない場合と同様の扱いとさせていただきますのであらかじめご了承ください。
- フードロス削減の取り組みとして、事前申込数分のお弁当のみのご用意となります。あらかじめご了承ください。
- ランチョンセミナー会場の飲食は黙食にてお願いいたします。
- ゴミは指定の場所に廃棄してください。ご協力をお願いいたします。

3. 企業展示会場

会期中、下記の場所にて開催しますのでお立ち寄りください。

	時 間	場 所
企業展示	9:10～16:00	ウインクあいち 9階 903会場

4. ネームカードの着用・携帯電話

(1) ネームカードの着用

会場内では参加証をネームホルダーに入れ、会場スタッフから見える位置に常に提示してください。ネームカードのない方は、再度受付をしていただきます。

(2) 携帯電話

会場内では、携帯電話はマナーモードにしてください。ご協力をお願いいたします。

(3) 呼び出し

会場内の呼び出しは、原則として行いません。緊急連絡などの場合は、受付スタッフまでお申し出ください。

5. 質疑・応答について

質問のある方はあらかじめマイクの前にお並びのうえ、最初に所属と氏名を述べてください。なお時間の都合上、途中で打ち切ることもありますのでご了承ください。

6. 注意事項

- 基本的な感染対策のご協力をお願いいたします。
- お手洗いはウイंकあいち各階でご利用いただけます。そのほかの理由で学術大会の会場(ウイंकあいち 9階)以外への立ち入ることはご遠慮ください。

単位・ポイントについて

■当学術大会に参加することにより以下の単位・ポイントが付与されます。

• 医師対象：日本透析医学会 3単位

日本透析医学会が認める全国規模学術集會に認定されており、参加により透析専門医申請・更新のための単位を取得できます。ご希望の医師の方は受付にて所属・氏名をご記入ください。なお、代理人による記入は認められません。

• 看護師対象：日本腎不全看護学会 6ポイント

慢性腎臓病療養指導看護師(CKDLN)ポイントを取得できます(演者、座長への加算あり)。

• 臨床工学技士対象：日本臨床工学技士会より3単位付与(参加形態による加算あり)

詳細は同会ホームページでご確認いただくか、同会事務局へお問い合わせください。

【ご注意】

※各会へのお手続きの際、学術大会の参加証が必要となります。再発行はいたしませんので、大切に保管してください。

演者の方へご案内

1. 演題発表の詳細とスライドデータについて

当日はスライドデータを演者自身が操作しながら口演をしていただきます。パソコン、マウスは大会事務局で用意します。

- 大会事務局で用意するパソコンの OS は Windows10・11、使用アプリケーションは Power Point 2019 以降です。
- パソコンの持ち込みには対応できませんのでご遠慮ください。
- フォントは Windows 標準のものをご使用ください (MS ゴシック、MS 明朝、Arial、Century、Times New Roman など)。
- Macintosh のデータは Windows PC でデータを開くとレイアウト崩れを起こすことがありますのでご注意ください。
- スライドデータ内の動画再生については動作の保証はしかねます。
- スライドデータは動作確認を済ませ、事前入稿にご協力ください。
- 当日のスライドデータの差し替えは受け付けられませんのでご遠慮ください。

一般演題1演題の発表時間は「6分」です。時間をお守りいただけるようご準備ください。

2. 演題発表について

- 開会式終了後、速やかにご自身の発表会場にお入りください。6会場ありますので、お間違えのないようお願いいたします。
- 分科会が始まりましたら、最初の演者の方はご登壇ください。
2番目以降の発表者は全員、会場前方の「次演者席」へお掛けください。
前の演者の方の降壇と同時に次の演者の方はご登壇ください。
- 座長からの紹介後に発表を開始してください。
1演題の発表時間は6分、質疑応答は2分です。
発表時間終了1分前と終了時に座長が合図を出してお知らせします。

3. 当日のタイムスケジュール

開会式終了後	発表会場にお入りください。 (6会場ありますのでお間違えないようお願いいたします)
分科会開始時	会場前方の次演者席へお移りください。
前の演者の降壇時	登壇してください。
座長の紹介後	自己紹介をし、発表を始めてください。

座長の方へのご案内

■当日のタイムスケジュール

担当分科会開始15分前までに	座長受付でネームホルダーをお受け取りいただき会場へお入りください。
担当分科会開始10分前までに	会場前方の座長席へお掛けください。
担当分科会開始時	自己紹介をしていただき、分科会を開始してください。

- ご担当される分科会の時間は、ホームページまたは本誌をご参照ください。
演者の氏名（ふりがな）と演題については、本誌でご確認ください。
- 1演題の発表時間は6分、質疑応答は2分です。
- 進行中、何かお困りのことが生じましたら、会場におります大会事務局スタッフにご相談ください。
- 担当の分科会演題から優秀な1演題の選考をお願いいたします。選考結果は閉会式で発表し表彰します。

交通アクセス



□ … ユニモール(地下街)出口 ○ … 地下鉄出口

■ 電車をご利用の場合

[JR・地下鉄・名鉄・近鉄] 名古屋駅より

- ・名古屋駅桜通口からミッドランドスクエア方面へ……徒歩約 5 分
- ・ユニモール地下街 5 番出口から……徒歩約 2 分

※名駅地下街サンロードからミッドランドスクエア、マルケイ観光ビル、名古屋クロスコートタワーを經由……徒歩 8 分

JR（東海道新幹線）をご利用の場合

- ・東京……約 97 分
- ・新大阪……約 51 分

■ お車をご利用の場合

名古屋高速都心環状線「錦橋」出口より……約 6 分

駐車場…収容台数 123 台（有料）

■ 飛行機をご利用の場合

中部国際空港（セントレア）より名鉄空港特急利用で……約 28 分

※名古屋駅発各駅への所要時間は、乗り換え・待ち時間を含みません。
また、時間帯により多少異なります。

会場案内図

ウイングあいち

9F



日 程 表

11月30日土

	第1会場 901会場	第2会場 902会場	第3会場 908会場	第4会場 907会場	第5会場 906会場	第6会場 905会場	企業展示 会場
8:00	8:30～ 受付開始 (903会場)						
9:00	9:00～9:05 開 会 式 ※902会場はサテライト						
	9:10～11:00 第1分科会 座長：山川 正人 (協立総合病院) 折田 浩 (鹿児島生協病院)	9:10～11:00 第2分科会 座長： 福島 麻悠子 (みどり病院) 谷野 寿美 (塩尻協立病院)	9:10～11:00 第3分科会 座長： 安田 洋美 (協立総合病院) 不笠 幸子 (国分生協病院)	9:10～11:00 第4分科会 座長： 竹内 知義 (協立総合病院) 神野 善晴 (鹿児島生協病院)	9:10～11:00 第5分科会 座長： 小林 浩 (塩尻協立病院) 古田 結衣 (みどり病院)	9:10～10:00 第6分科会 座長： 大塚 健太郎 (みどり病院)	9:10 ～ 16:00 企 業 展 示
10:00							
11:00							
	11:15～11:50 ※902会場はサテライト 全国腎疾患管理懇話会 総会						
12:00							
	12:00～13:00 ランチョンセミナー1 CKD-MBDの新しい視点と治療 —チームで取り組むこれからの透析診療— 座長：原 悠太(健和会病院) 演者：山本 卓 (新潟大学医歯学総合病院)	12:00～13:00 ランチョン セミナー2 CKD 診療 ガイド2024を 駆使した慢性 腎臓病治療	座長：熊谷 悦子 (健和会病院) 演者：安田 宜成 (岐阜大学) 協賛：アストラゼネカ 株式会社				
13:00	協賛：協和キリン株式会社						
	13:15～14:55 ※902会場はサテライト シンポジウム 腎代替療法の多様なモダリティ ～本人にあった療法を選択するためには どうすればよいか～ 座長：原 悠太(健和会病院) 大塚 健太郎(みどり病院) 演者：伊藤 俊之(健和会病院) 五十嵐 謙人(勤医協中央病院) 前村 良弘(国分生協病院)						
14:00							
	15:00～16:00 ※902会場はサテライト 特別講演 腎移植医療を社会全体で共有するためには 何が不足しているか？ 座長：原 悠太(健和会病院) 演者：後藤 憲彦(ごとう内科・腎移植内科クリニック)						
15:00							
16:00	16:10～16:30 閉 会 式 ※902会場はサテライト —一般演題表彰・統計調査報告・次期大会長挨拶—						

プログラム

11月30日(土) 会場：ウインクあいち

9:00～9:05 **開 会 式** 第1・2会場(901・902会場) ※902会場はサテライト

開会宣言：原 悠太(第47回全国腎疾患管理懇話会学術大会 大会長／健和会病院)

15:00～16:00 **特別講演** 第1・2会場(901・902会場) ※902会場はサテライト

座長：原 悠太(健和会病院)

腎移植医療を社会全体で共有するためには何が不足しているか？

後藤 憲彦(ごとう内科・腎移植内科クリニック)

13:15～14:55 **シンポジウム** 第1・2会場(901・902会場) ※902会場はサテライト

座長：原 悠太(健和会病院)

大塚 健太郎(みどり病院)

[腎代替療法の多様なモダリティ
～本人にあった療法を選択するためにはどうすればよいか～]

S-1 在宅血液透析を行ってみて

伊藤 俊之(技建開発株式会社 勤務)

S-2 みんなで支える腹膜透析

五十嵐 謙人(公益社団法人北海道勤労者医療協会 勤医協中央病院)

S-3 どのようにしたら腎移植はふえるのか？

前村 良弘(国分生協病院)

12:00～13:00 **ランチョンセミナー1** 第1会場(901会場)

座長：原 悠太(健和会病院)

LS-1 CKD-MBD の新しい視点と治療 — チームで取り組むこれからの透析診療 —

山本 卓(新潟大学医歯学総合病院 血液浄化療法部)

協賛：協和キリン株式会社

LS-2 CKD 診療ガイド2024を駆使した慢性腎臓病治療

安田 宜成(岐阜大学大学院 医学系研究科 心腎呼吸先端医学講座 特任教授)

協賛：アストラゼネカ株式会社

1-01 血液透析患者に対する亜鉛補充効果と安全性の検討

古町 和弘(臨床工学技士)

県連：長野 社会医療法人健和会 健和会病院

1-02 EPO 抵抗性貧血患者に対するロキサデュスタットの使用経験

服部 俊文(臨床工学技士)

県連：岐阜 岐阜勤労者医療協会 みどり病院 透析センター

1-03 新規高リン血症治療薬テナパノル(フォゼベル®)を開始した10名の症例報告

佐藤 勝治(薬剤師)

県連：長野 社会医療法人健和会 健和会病院 薬局

1-04 過去5年間の当院維持透析患者における新規発症悪性腫瘍の検討

原 悠太(医師)

県連：長野 社会医療法人健和会 健和会病院 透析センター

1-05 VAIVTの疼痛対策に対するecho guide 下腕神経叢blockの効果

上村 寛和(医師)

県連：鹿児島 鹿児島生協病院 腎臓内科

1-06 "京都府版eGFRプロットシート"の活用したCKD診療

木下 千春(医師)

県連：京都 京都保健会 京都民医連中央病院

1-07 腹膜透析に関わる看護師との医療連携を考える

五十嵐 謙人(医師)

県連：北海道 公益社団法人 北海道勤労者医療協会 勤医協中央病院 腎臓内科

1-08 透析医にとっての働き方改革

土谷 良樹(医師)

県連：東京 東京勤労者医療会 東葛病院

1-09 新専門医制度に対応した腎臓専門医カリキュラム改訂と運用見直し

鈴木 創(医師)

県連：東京 社会医療法人健生会 立川相互病院

1-10 地球温暖化と腎疾患の増加 ① 熱中症と腎疾患

大前 比呂思(医師)

県連：茨城 茨城保健生協 城南病院附属クリニック

1-11 地球温暖化と腎疾患 ② 職業性腎疾患

大前 比呂思(医師)

県連：茨城 茨城保健生協 城南病院附属クリニック

9:10～11:00

第2分科会

第2会場(902会場)

座長：福島 麻悠子(みどり病院)

谷野 寿美(塩尻協立病院)

2-01 腎代替療法選択説明の活動報告

谷口 順子(看護師)

県連：鹿児島 国分生協病院

**2-02 当院で透析導入した患者の腎代替療法と今後の課題
—高齢化に向き合って—**

一ノ瀬 朋子(看護師)

県連：長野 社会医療法人 健和会 健和会病院

**2-03 揺れ動く高齢腎不全患者の腎代替療法選択に伴走する
—認知症の夫との何でもない生活をしたいを叶える—**

西村 麻里(看護師)

県連：岐阜 医療法人岐阜勤労者医療協会 みどり病院

**2-04 揺れ動く高齢腎不全患者の腎代替療法選択に伴走する
—精神科リエゾンチーム看護師の視点から—**

福島 麻悠子(看護師)

県連：岐阜 医療法人岐阜勤労者医療協会みどり病院

**2-05 「透析いや！！」
90代透析患者の事例を通して**

石田 早苗(看護師)

県連：大阪 公益財団法人 淀川勤労者厚生協会 西淀病院

2-06 透析導入準備に困難を要した症例から得た今後の腎外来看護

長友 幸美(看護師)

県連：鹿児島 鹿児島医療生活協同組合 国分生協病院

**2-07 知的障害のある患者の腹膜透析(PD)導入を振り返る
～作業所に通いたい 患者の社会性を維持する看護～**

小島 恵(看護師)

県連：東京 健生会ふれあい相互病院

2-08 血液透析と腹膜透析を併用する事になった D 氏 ～「妻と散歩をしたい」という願いに寄り添う看護～

小幡 祐佳（看護師）

県連：東京 勤医会 東葛病院

2-09 PD のある人生をその人らしく ～みんなで力を合わせればなんとかなる～

包国 ひとみ（看護師）

県連：大阪 社会医療法人同仁会 耳原総合病院 透析科

2-10 認知症患者の腎代替療法外来の意思決定支援を考える

吉田 祐弥（看護師）

県連：鹿児島 鹿児島生協病院

2-11 終末期透析患者への在宅療養支援 ～肝性脳症による意識障害患者～

高木 友希（看護師）

県連：東京 社会医療法人社団 健生会 羽村相互診療所

2-12 「その人らしさ」を最期まで —最期を過ごす場所の選択—

岩川 知恵美（看護師）

県連：大阪 社会医療法人 同仁会 耳原総合病院

9:10～11:00

第3分科会

第3会場（908会場）

座長：安田 洋美（協立総合病院）

不笠 幸子（国分生協病院）

3-01 HIV 患者の維持透析施設確保への支援

安部 美咲（看護師）

県連：東京 社会医療法人社団 健生会 立川相互病院 ICU 病棟

3-02 安全な穿刺針および回路固定の標準化に向けて

永田 幸子（看護師）

県連：岡山 倉敷医療生活協同組合 玉島協同病院

3-03 透析室移設を振り返って

長野 マキ（看護師）

県連：神奈川 川崎医療生協 協同ふじさきクリニック

3-04 成人移行期にネフロン瘻の告知を受けた患者の意思決定支援

長沢 純子（看護師）

県連：東京 社会医療法人社団 健生会 立川相互ふれあいクリニック

- 3-05** 中途障がい その時何を思ったのか
～患者の思いから受容過程を考える～
小佐野 英恵（看護師）
県連：東京 健生会 すながわ相互診療所
- 3-06** 異常行動をとった壮年期の透析患者との関わり
～統合失調症と訴えた患者の心の表出を受け止めて～
岩本 望（看護師）
県連：長野 社会医療法人 健和会 健和会病院
- 3-07** 腎センターで取り組んだグリーフケア
～お悔やみ訪問から見えてきた課題～
久保 あゆみ（看護師）
県連：京都 公益社団法人京都保健会 京都民医連中央病院
- 3-08** 当院における糖尿病透析予防外来の成果報告と今後の課題
右高 美由紀（看護師）
県連：千葉 社会医療法人社団 千葉県勤労者医療協会 船橋二和病院 ふたわ診療所
- 3-09** 足から全身を見るを合言葉に
～透析スタッフのフットケア能力の向上を目指して～
西岡 恭平（看護師）
県連：福岡 千鳥橋病院
- 3-10** 糖尿病性足潰瘍の再発予防に自宅訪問が効果的であった1症例の報告
藪内 亜衣（看護師）
県連：北海道 公益社団法人北海道勤労者医療協会 勤医協中央病院
- 3-11** 高齢の透析患者の褥瘡ケアから学んだこと
高柳 真理子（看護師）
県連：山梨 公益社団法人山梨勤労者医療協会 巨摩共立病院

9:10～11:00

第4分科会

第4会場（907会場）

座長：竹内 知義（協立総合病院）
神野 善晴（鹿児島生協病院）

- 4-01** ヘパリン減量投与法の抗血栓性は標準法に劣らない
清川 恭子（臨床工学技士）
県連：山形 本間なかまクリニック 臨床工学科
- 4-02** 回路内凝血を繰り返した症例の経過と対応
池田 遥（臨床工学技士）
県連：愛知 みなと医療生活協同組合 協立総合病院
- 4-03** 専門性を生かした業務改善の取り組みから見えてきた課題と展望
宮島 由紀（臨床工学技士）
県連：富山 富山医療生活協同組合 富山協立病院

4-04 ブライミングミス件数低減のための取り組み

浦上 直輝（臨床工学技士）

県連：大阪 社会医療法人同人会 耳原総合病院

4-05 前希釈 OHDF と後希釈 OHDF の比較検討

峯 達也（臨床工学技士）

県連：千葉 社会医療法人社団千葉県勤労者医療協会 船橋二和病院

4-06 当院透析室における急変時の対応への取り組み

砂川 貴久（臨床工学技士）

県連：大阪 公益財団法人淀川勤労者厚生協会 西淀病院

4-07 在宅透析はじめました

望月 裕貴（臨床工学技士）

県連：東京 中野共立病院

**4-08 在宅透析を続ける想い
～3名の患者の聞き取りから**

熊谷 悦子（医師）

県連：長野 社会医療法人健和会 健和会病院

4-09 MLT-550N を使用した DW 管理の検討

望月 豪（臨床工学技士）

県連：大阪 社会医療法人同仁会 耳原総合病院

4-10 当院腎センターにおけるエコー下穿刺開始までのプロセスについて

蓑田 辰哉（臨床工学技士）

県連：東京 東京勤労者医療会 東葛病院

**4-11 再循環率高値例に対する超音波診断を用いた血管評価および
RI 測定 of 技術習得について**

嶋田 香南（臨床工学技士）

県連：京都 公益社団法人 京都保険会 京都民医連中央病院

4-12 血液透析患者の VA 管理に対する HVSI モニタの有用性

青塚 美貴（臨床工学技士）

県連：山形 本間なかまちクリニック 臨床工学科

9:10～11:00

第5分科会

第5会場（906会場）

座長：小林 浩（塩尻協立病院）

古田 結衣（みどり病院）

5-01 当院での腎臓リハビリテーション導入の取り組みと振り返り

久保田 祐子（看護師）

県連：東京 東葛病院

- 5-02** 透析室看護師が腎臓リハビリテーションを実施することでの効果と課題を明らかにする
渡辺 竜市（看護師）
県連：山梨 公益社団法人 山梨勤労者医療協会 甲府共立病院
- 5-03** UFR 変更に対して、除水プログラムの有用性についての検討
星 遼将（臨床工学技士）
県連：北海道 公益社団法人 北海道勤労者医療協会 勤医協中央病院 血液浄化センター
- 5-04** Vascular Access (VA) 管理に超音波エコー・shunt 造影を積極的導入した取り組み
竹之内 祥吾（臨床工学技士）
県連：鹿児島 谷山生協クリニック
- 5-05** 過酢酸消毒による過酢化水素リバウンド現象の報告
山本 莉緒（臨床工学技士）
県連：山梨 公益社団法人山梨勤労者医療協会 巨摩共立病院
- 5-06** 行動変容に着目した研修の取り組み
杉崎 奈津女（臨床工学技士）
県連：東京 社会医療法人社団健生会 すながわ相互診療所
- 5-07** 当院における災害対策の取り組み
～災害アクションカードを作成して～
馬越 正臣（看護師）
県連：沖縄 沖縄医療生活協同組合 とよみ生協病院
- 5-08** 透析室における災害に対する取り組み
スタッフへの災害時対応の周知をして
江原 利恵子（看護師）
県連：東京 東葛病院
- 5-09** 持続可能な災害対策への挑戦
宮野 伸也（臨床工学技士）
県連：大阪 社会医療法人同仁会 耳原総合病院 臨床工学科
- 5-10** 透析室の災害対策 実践の評価と今後の課題
阿部 直美（看護師）
県連：東京 社会医療法人財団城南福祉医療協会 大田病院
- 5-11** レオカーナ使用時の出血、感染管理に苦慮した1例
熊谷 美希（臨床工学技士）
県連：長野 社会医療法人健和会 健和会病院
- 5-12** PD カテーテル留置による腹水排液を試みた透析患者の1症例についての経過と考察
小宮 晋（臨床工学技士）
県連：東京 医療法人財団東京勤労者医療会 東葛病院

6-01 摂食障害により慢性尿細管間質性腎炎が背景にある急性腎障害患者の透析を回避し得た一例

神 英里(医師)

県連：北海道 勤医協中央病院 腎臓内科

6-02 Livedoid Vasculopathy を契機に下腿切断へ至った維持透析患者の症例

金城 紀代彦(医師)

県連：沖縄 沖縄協同病院 内科 血液浄化療法科

6-03 内シャント作成を契機に慢性播種性血管内凝固症候群(慢性 DIC)が判明した一例

竹内 啓子(医師)

県連：京都 京都保険会 京都民医連中央病院 腎臓内科

6-04 強皮症腎クリーゼを契機に維持透析を導入した一例

三世川 宗一郎(医師)

県連：大阪 社会医療法人同仁会 耳原総合病院

6-05 体外循環における抗凝固作用モニタリングの APTT 検査を契機に抗リン脂質抗体症候群の診断に至った血液透析患者の1例

稲葉 雄一郎(医師)

県連：岡山 水島協同病院

6-06 大腿静脈へのカフ型カテーテル留置時に大腿静脈損傷が疑われたが、上行腰静脈への迷入であった一症例

植田 祐美子(医師)

県連：大阪 社会医療法人同仁会 耳原総合病院 腎・透析センター

一般演題表彰・統計調査報告・次期大会長挨拶

閉会挨拶：原 悠太(第47回全国腎疾患管理懇話会学術大会 大会長/健和会病院)

講演抄録

分科会 抄録

分科会演題一覧（県連別）

県連	名 前	事業所名	職 種	演 題 名	演題番号
北海道	五十嵐 謙人	勤医協中央病院	医師	腹膜透析に関わる看護師との医療連携を考える	1-07
北海道	藪内 亜衣	勤医協中央病院	看護師	糖尿病性足潰瘍の再発予防に自宅訪問が効果的であった1症例の報告	3-10
北海道	星 遼将	勤医協中央病院	臨床工学技士	UFR 変更に対して、除水プログラムの有用性についての検討	5-03
北海道	神 英里	勤医協中央病院	医師	摂食障害により慢性尿細管間質性腎炎が背景にある急性腎障害患者の透析を回避し得た一例	6-01
山梨	高柳 真理子	巨摩共立病院	看護師	高齢の透析患者の褥瘡ケアから学んだこと	3-11
山形	清川 恭子	本間なかまちクリニック	臨床工学技士	ヘパリン減量投与法の抗血栓性は標準法に劣らない	4-01
山形	青塚 美貴	本間なかまちクリニック	臨床工学技士	血液透析患者の VA 管理に対する HVSI モニタの有用性	4-12
山梨	渡辺 竜市	甲府共立病院	看護師	透析室看護師が腎臓リハビリテーションを実施することでの効果と課題を明らかにする	5-02
山梨	山本 莉緒	巨摩共立病院	臨床工学技士	過酢酸消毒による過酢化水素リバウンド現象の報告	5-05
茨城	大前 比呂思	城南病院附属クリニック	医師	地球温暖化と腎疾患の増加 ① 熱中症と腎疾患	1-10
茨城	大前 比呂思	城南病院附属クリニック	医師	地球温暖化と腎疾患 ② 職業性腎疾患	1-11
千葉	右高 美由紀	船橋二和病院 ふたわ診療所	看護師	当院における糖尿病透析予防外来の成果報告と今後の課題	3-08
千葉	峯 達也	船橋二和病院	臨床工学技士	前希釈 OHDF と後希釈 OHDF の比較検討	4-05
東京	土谷 良樹	東葛病院	医師	透析医にとっての働き方改革	1-08
東京	鈴木 創	立川相互病院	医師	新専門医制度に対応した腎臓専門医カリキュラム改訂と運用見直し	1-09
東京	小島 恵	健生会ふれあい相互病院	看護師	知的障害のある患者の腹膜透析（PD）導入を振り返る ～作業所に通いたい 患者の社会性を維持する看護～	2-07
東京	小幡 祐佳	東葛病院	看護師	血液透析と腹膜透析を併用する事になった D 氏 ～「妻と散歩をしたい」という願いに寄り添う看護～	2-08
東京	高木 友希	羽村相互診療所	看護師	終末期透析患者への在宅療養支援 ～肝性脳症による意識障害患者～	2-11
東京	安部 美咲	立川相互病院	看護師	HIV 患者の維持透析施設確保への支援	3-01
東京	長沢 純子	立川相互ふれあいクリニック	看護師	成人移行期にネフロン瘻の告知を受けた患者の意思決定支援	3-04
東京	小佐野 英恵	すながわ相互診療所	看護師	中途障がい その時何を思ったのか ～患者の思いから受容過程を考える～	3-05
東京	望月 裕貴	中野共立病院	臨床工学技士	在宅透析ははじめました	4-07
東京	蓑田 辰哉	東葛病院	臨床工学技士	当院腎センターにおけるエコー下穿刺開始までのプロセスについて	4-10
東京	久保田 祐子	東葛病院	看護師	当院での腎臓リハビリテーション導入の取り組みと振り返り	5-01

県連	名 前	事業所名	職 種	演 題 名	演題番号
東京	杉崎 奈津女	すながわ相互診療所	臨床工学技士	行動変容に着目した研修の取り組み	5-06
東京	江原 利恵子	東葛病院	看護師	透析室における災害に対する取り組み スタッフへの災害時対応の周知をして	5-08
東京	阿部 直美	大田病院	看護師	透析室の災害対策 実践の評価と今後の課題	5-10
東京	小宮 晋	東葛病院	臨床工学技士	PD カテーテル留置による腹水排水を試みた 透析患者の1症例についての経過と考察	5-12
神奈川	長野 マキ	協同ふじさきクリニック	看護師	透析室移設を振り返って	3-03
富山	宮島 由紀	富山協立病院	臨床工学技士	専門性を生かした業務改善の取り組みから 見えてきた課題と展望	4-03
長野	古町 和弘	健和会病院	臨床工学技士	血液透析患者に対する亜鉛補充効果と安全性の 検討	1-01
長野	佐藤 勝治	健和会病院	薬剤師	新規高リン血症治療薬テナパノル(フォゼベル®) を開始した10名の症例報告	1-03
長野	原 悠太	健和会病院	医師	過去5年間の当院維持透析患者における 新規発症悪性腫瘍の検討	1-04
長野	一ノ瀬 朋子	健和会病院	看護師	当院で透析導入した患者の腎代替療法と今後の課題 —高齢化に引き合わせて—	2-02
長野	岩本 望	健和会病院	看護師	異常行動をとった壮年期の透析患者との関わり ～統合失調症と訴えた患者の心の表出を受け止めて～	3-06
長野	熊谷 悦子	健和会病院	医師	在宅透析を続ける想い ～3名の患者の聞き取りから	4-08
長野	熊谷 美希	健和会病院	臨床工学技士	レオカーナ使用時の出血、 感染管理に苦慮した1例	5-11
岐阜	服部 俊文	みどり病院	臨床工学技士	EPO 抵抗性貧血患者に対する ロキサデュスタットの使用経験	1-02
岐阜	西村 麻里	みどり病院	看護師	揺れ動く高齢腎不全患者の腎代替療法選択に伴走する —認知症の夫との何でもない生活をしたいを叶える—	2-03
岐阜	福島 麻悠子	みどり病院	看護師	揺れ動く高齢腎不全患者の腎代替療法選択に伴走する —精神科リエゾンチーム看護師の視点から—	2-04
愛知	池田 遥	協立総合病院	臨床工学技士	回路内凝血を繰り返した症例の経過と対応	4-02
京都	木下 千春	京都民医連中央病院	医師	“京都府版 eGFR プロットシート”の活用した CKD 診療	1-06
京都	久保 あゆみ	京都民医連中央病院	看護師	腎センターで取り組んだグリーンケア ～お悔やみ訪問から見えてきた課題～	3-07
京都	嶋田 香南	京都民医連中央病院	臨床工学技士	再循環率高値例に対する超音波診断を用いた 血管評価および RI 測定の技術習得について	4-11
京都	竹内 啓子	京都民医連中央病院	医師	内シャント作成を契機に慢性播種性血管内凝固症 候群(慢性 DIC)が判明した一例	6-03
大阪	石田 早苗	西淀病院	看護師	「透析いや!!」90代透析患者の事例を通して	2-05
大阪	包国 ひとみ	耳原総合病院	看護師	PDのある人生をその人らしく ～みんなで力を合わせればなんとかなる～	2-09

県連	名 前	事業所名	職 種	演 題 名	演題番号
大阪	岩川 知恵美	耳原総合病院	看護師	「その人らしさ」を最期まで —最期を過ごす場所の選択—	2-12
大阪	浦上 直輝	耳原総合病院	臨床工学技士	ブライミングミス件数低減のための取り組み	4-04
大阪	砂川 貴久	西淀病院	臨床工学技士	当院透析室における急変時の対応への取り組み	4-06
大阪	望月 豪	耳原総合病院	臨床工学技士	MLT-550N を使用した DW 管理の検討	4-09
大阪	宮野 伸也	耳原総合病院	臨床工学技士	持続可能な災害対策への挑戦	5-09
大阪	三世川 宗一郎	耳原総合病院	医師	強皮症腎クリーゼを契機に維持透析を導入した一例	6-04
大阪	植田 祐美子	耳原総合病院	医師	大腿静脈へのカフ型カテーテル留置時に大腿静脈損傷が疑われたが、上行腰静脈への迷入であった一症例	6-06
岡山	永田 幸子	玉島協同病院	看護師	安全な穿刺針および回路固定の標準化に向けて	3-02
岡山	稲葉 雄一郎	水島協同病院	医師	体外循環における抗凝固作用モニタリングの APTT 検査を契機に抗リン脂質抗体症候群の診断に至った血液透析患者の1例	6-05
福岡	西岡 恭平	千鳥橋病院	看護師	足から全身を見るを合言葉に ～透析スタッフのフットケア能力の向上を目指して～	3-09
鹿児島	上村 寛和	鹿児島生協病院	医師	VAIVT の疼痛対策に対する echo guide 下腕神経叢 block の効果	1-05
鹿児島	谷口 順子	国分生協病院	看護師	腎代替療法選択説明の活動報告	2-01
鹿児島	長友 幸美	国分生協病院	看護師	透析導入準備に困難を要した症例から得た今後の腎外来看護	2-06
鹿児島	吉田 祐弥	鹿児島生協病院	看護師	認知症患者の腎代替療法外来の意思決定支援を考える	2-10
鹿児島	竹之内 祥吾	谷山生協クリニック	臨床工学技士	Vascular Access (VA) 管理に超音波エコー・shunt 造影を積極的導入した取り組み	5-04
沖縄	馬越 正臣	とよみ生協病院	看護師	当院における災害対策の取り組み ～災害アクションカードを作成して～	5-07
沖縄	金城 紀代彦	沖縄協同病院	医師	Livedoid Vasculopathy を契機に下腿切断へ至った維持透析患者の症例	6-02

第47回全国腎疾患管理懇話会学術大会
プログラム・抄録集

大会長：原 悠太

事務局：健和会病院 透析センター

〒395-8522 長野県飯田市鼎中平1936

TEL：0265-23-3116 FAX：0265-23-3129

E-mail：

出 版：株式会社セカンド

〒862-0950 熊本市中央区水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F

TEL：096-382-7793 FAX：096-386-2025

<https://www.secand.jp/>